

# あわら 市議会だより



## 第49号

平成28年7月15日 発行

議会がインターネットで視聴できます。

あわら市議会インターネット中継

検索

<http://www.city.awara.lg.jp/gikai/>



### REmarket (aキューブ 6月12日)

6月定例会報告	2p
議会報告会・議会トピックス	3p
委員会報告	4p
一般質問	6p
行政視察報告	10p
請願・意見書	11p
討論	12p
議案と結果・議員表彰	13p
ふるさと探訪	14p

# 第10回 議会報告会を開催しました

4月22日、25日、26日の3日間、市内12会場において第10回議会報告会を開催しました。合計250名の市民の皆様にご来場いただき、3月定例会の審議状況を報告し、参加者との意見交換を行いました。多くのご意見やご要望がありましたので、皆様の声を抜粋して紹介します。

○跡地利用について、加賀市では、廃校になった小学校を企業に買い取ってもらい、雇用も生みだした。企業に買い取ってもらってもらうことも検討すべきではないか。



議会報告会(坪江公民館 4月26日)

**防災関連について**  
○災害時の市の対応について、日ごろの訓練が必要であり、過日、吉崎と加賀市が合同訓練を行った。市としても防災組織に対して指導してほしい。  
○防災無線の声が小さく、聞こえないので、改善してほしい。

**鳥獣害対策について**  
○イノシシの捕獲をすれば集落に補助金があるが、これを引き上げて、これを財源に固定柵の補修などができるようにしてほしい。柵で止めるよりも捕獲に力を入れていくべきだと思う。

**今回の議会報告会では、参加者を対象にアンケートを実施しました。**  
(参加者数250名中、アンケート回収総数215部、回答率86%)  
Q. 次回も議会報告会に参加したいと思いませんか。  
参加したいと思う …… 156名  
参加したいと思わない …… 43名  
無回答 …… 16名  
Q. 議会報告会は、どのような内容で実施すべきだと思いますか。  
本会議・委員会での審議内容と結果など …… 99名  
テーマを設定しての意見交換 …… 98名  
その他 …… 18名  
多数のご意見をいただき、ありがとうございます。

## 議会トピックス

### あわら市議会・加賀市議会友好交流議員連盟が国へ陳情



あわら市議会・加賀市議会友好交流議員連盟の12名が5月17日、18日に上京し、「北陸新幹線の早期整備」及び「国道8号の整備促進」について、与党整備新幹線建設推進PT福井駅先行開業等検討委員会のメンバー及び国土交通省に要望活動を実施いたしました。

## 6月定例会

平成28年度一般会計補正予算(第2号)

# 5,068万9千円を増額



6月定例会(6月24日)

■一般会計予算総額は148億7,349万7千円に

### ■農業委員会委員

出店 学氏、澤田 宗男氏、近藤 清美氏、徳丸 健一氏、林 清一郎氏、荒井 正幸氏、福島 政男氏、南坂 覚則氏、堂下 満栄氏、澤崎 直明氏、田川由佳代氏、龍田 清成氏、加藤 秀信氏、志田 宏氏、黒田 哲氏、富田毅矩男氏 の選任に同意

### ■選挙管理委員会委員

浦 孝義氏、大宮 正裕氏、田川 早雄氏、森川 浩一氏 に決定  
同補充員 第1順位 前田 篤夫氏、第2順位 末富 攻氏、  
第3順位 石田 継治氏、第4順位 見澤 榮一氏 に決定

### ■芦原温泉上水道財産区管理委員 長谷川 巧氏 の選任に同意

平成28年6月定例会が6月3日から24日までの会期で開催されました。

今定例会では、専決処分2議案、繰越計算書4議案が報告され、補正予算に関するもの1議案、条例の制定及び改正に関するもの2議案、字の区域の変更に関するもの1議案、工事請負契約に関するもの1議案、財産の取得に関するもの1議案、人事に関するもの17議案の計23議案が上程され、すべて原案のとおり可決しました。

なお、今回は8名の議員が一般質問を行い、理事者に対して市政をただしました。

その他、請願1件を趣旨採択、請願2件を不採択とし、議員発議による意見書1件を可決しました。

また、先の平成28年5月16日に臨時会が会期1日で開催され、専決処分の承認に関するもの5議案、補正予算に関するもの1議案、工事請負契約に関するもの1議案の計7議案が上程され、すべて原案のとおり可決しました。

# 総務文教常任委員会

## インターネット中継で審議状況をご覧になれます。

平成28年度  
一般会計補正予算

### ■総務課

#### 熊本震災支援

123万9千円

委員 支援先を益城町にした理由は何か。

理事者 益城町は被害が大きく、規模があわら市とほぼ同じで、人口3万2千人のうち1万6千人が避難している状況でした。

支援物資は、益城町の要望を聞いて、簡易トイレ、濡れティッシュ、生理用品等に決めました。

### ■政策課

#### 地方創生事業補助

120万円

委員 自治宝くじの収益を原資としている地域活

性化センターによる、地方創生事業補助の内容はどのようなものか。

理事者 休校となった波

松小学校を活用して、活き活きと健康に暮らせるまちづくりをめざす、あわらスマイルフェスタ開催に対する補助です。

委員 この補助事業のことは、一部の団体にしか知らされていなかったのはおかしいのではないか。

理事者 昨年12月に募集があり、今年1月中旬が締め切りとなっていたので、各課所管のまちづくり団体へ情報を提供し、事業申請をもらいました。

### ■教育総務課

#### 地域と進める体験推進事業

20万円



学校給食

委員 この事業の目的及び内容は何か。

理事者 あわら市産だけではなく、県内産の食材を使う予定です。

#### 和食給食への地産食材提供事業

27万6千円

委員 食材はあわら市産

### ■文化学習課

#### アートドキュメント

2016 高橋匡太

#### 森のライトアートプロジェクト

280万円

理事者 自治宝くじを開催している自治総合センターが行うコミュニティー

助成事業を活用して、金津創作の森財団が企画する「アートドキュメント2016 高橋匡太 森のライトアートプロジェクト」にかかる事業

費を補助し、地域芸術の振興を図るものです。

### 請願第2号

#### 「日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書」提出に関する請願

アメリカのオバマ大統領が被爆地広島を訪問したことは評価できる。

日本政府も取り組んでおり、意見書提出はしなくてもよいのではないかと意見が出され、趣旨採択としました。

### 議案外の件

#### 地域ブランド創出事業

この事業は、地方創

生加速化交付金4700万円のうち2500万円を活用し、国内外に向けたブランドの確立を目指すのですが、委員から、住民の意見をよく聞いて進めてほしいとの要望が出されました。

#### 金津小学校のトイレ改修について

委員 以前から改修の要望が出されているが進展がない。どうなっているのか。

理事者 当トイレについては、視察して現状は把握しています。修繕については可能な限り早く実施したいと考えています。

委員から具体的な改修計画を出すようにとの要望がありました。

# 厚生経済常任委員会

## インターネット中継で審議状況をご覧になれます。

平成28年度  
一般会計補正予算

### ■市民課

#### あわら温泉再生可能エネルギー協議会負担金

7万円

委員 当協議会が実施する基礎調査とはどのような内容か。

理事者 現在、2軒の旅館が木質バイオマスボイラーを設置しています。その他の旅館はボイラーを設置できるほど敷地に余裕がなく、そういった旅館に対して、どう熱供給するかを調査するものです。



フルーツラインに設置してある案内広告

### ■建設課

#### 屋外広告物景観改善支援事業補助金

977万8千円

委員 この事業は、県の条例により、景観を損なう屋外広告物の撤去・改修を求めるものであるが、拒否した場合はどうなるのか。

理事者 3年間で撤去・改修すればその費用の補

助金が交付され、さらに、3年間の猶予期間を設けて合わせて6年間で撤去・改修を促すものです。

#### 融雪装置更新工事費

191万2千円

委員 花乃杜1号ポンプの水量は十分にあるのか。

理事者 水量が少なかつたために専門業者に点検してもらったところ、水中ポンプ及び揚水管の取り換えが必要とのことでした。

### ■農林水産課

#### 園芸産地総合支援事業補助金

429万8千円

委員 古屋石塚テクノパークに進出する企業の土地を市が買取するが、売却額はいくらか。

理事者 買取額と同額1,900万円で売却します。仮に別の企業が同様な事を依頼してきた場合、可能な限り企業の意向をくみたいと思います。

### ■観光工商課

#### 工業導入促進経費

1,900万円

委員 古屋石塚テクノパークに進出する企業の土地を市が買取するが、売却額はいくらか。

理事者 買取額と同額1,900万円で売却します。仮に別の企業が同様な事を依頼してきた場合、可能な限り企業の意向をくみたいと思います。



古屋石塚テクノパーク

### 議案外の件

#### 芦原温泉駅周辺整備基本計画改定委員会

委員 本計画策定時と委員の構成内容に変更があるがどうか。

理事者 本計画の新規策定時は、地元から多数参加いただきました。本委員会はあくまでも平成18年に策定された計画の改定が目的であり、平成34年度開業にむけての実質的な協議において、期間も短いため関係者等で構成しました。



JR芦原温泉駅前

# 市政について問う!

6月の定例会では、8名の議員が一般質問を行いました。  
ここでは、その質問と答弁の要旨を掲載します。(通告順)

## ■山川 知一郎 議員

- 2次交通網の整備を
- 教育をゆがめる全国学力テストは廃止を
- 農地の貸借をめぐるトラブルの解決を

## ■平野 時夫 議員

- 民間住宅の耐震化について
- ジェネリック医薬品の普及について

## ■山本 篤 議員

- 職員研修と資質の向上について
- 福井大学との包括的連携について
- 芦原温泉駅周辺整備基本計画改定について

インターネット中継で一般質問をご覧になれます。

## ■八木 秀雄 議員

- あわら市品質(サービス)マネジメントシステム(ISO9001)の導入について

## ■森 之嗣 議員

- 元勤労青少年ホーム体育館に係る耐震診断について

## ■吉田 太一 議員

- 学校施設について
- 学校教育環境について

## ■山田 重喜 議員

- 小学校における英語教育について

## ■仁佐 一三 議員

- 県立青年の家の雇用について
- あわら市水道事業について



八木 秀雄 議員

### あわら市品質(サービス)マネジメントシステム(ISO9001)の導入

地方都市でISO9001取得による宣言・宣伝を行っているケースは少ない。あわら市が取得すれば市民や県外、世界の人々に絶大な効果を与えることが可能だが、取得済みの市を調査・情報収集していくことができないのか。

ISO9001取得により市民に見える親しみやすい市政にする

とが可能になるが、現在の問題点を更に深く掘り下げた調査をすべからざるを得ないか。

ISO9001を導入することで仕事の標準化・簡素化が図られると思うが、如何なものか。市役所職員の意識改革を図り、顧客満足度の考えを優先させることにより、市民参加の範囲を拡大し、若者からお年寄りまで将来像が描けるようになるのではないかと考えています。

### 総務部長

ISO9001の採用により、行政サービスの品質が向上し、市民にとって大きな効果が見込めるのであれば、全国の自治体がこぞその取得を推進すると思われまふ。ところが、現状を見ますと、全国で1,700以上ある自治体のうち、わずか20未満の取得に留まっている状況です。



窓口カウンター

そして、当時にはなかった「行政評価」が行われています。これを、「計画、実行、評価、改善」の、いわゆるPDCAサイクルに組み込むことによって、行政サービスの効率化と質の向上につなげていこうというものです。



森 之嗣 議員

### 元勤労青少年ホーム体育館に係る耐震診断

昨年3月の市議会定例会において、「勤労青少年ホームの設置及び運営に関する条例」が廃止され、その後1年を経過して、耐震診断を行うのはなぜか。

### 市長

市としては、元勤労青少年ホーム体育館を取り壊す前提で、平成27年3月27日をもって関係条例を廃止したところですが、

しかし、議会から存続を求める強い要望も出ていることから、存続できる建物であるかどうかを

見極めるため、耐震診断の予算を今議会に提出するものです。今後は、診断の結果を待って、議会と改めて協議していきたいと考えています。

なお、診断結果がCまたはD判定となった場合の対応についても同様に、議会と協議していきたいと考えています。

一度関係条例の廃止をし、取り壊しの方向が決定した施設に対して、耐震診断の予算計上をした市長の思いは何か。

### 市長

基本的には議会から存続についての強い要望が出されたからです。

仮に診断結果が、投資効果に見合うよ



元勤労青少年ホーム体育館



吉田 太一 議員

### 学校施設

吉崎小学校・波松小学校の跡地利用について具体的な案はあるのか。小学校敷地の年間借地料は、元勤労青少年ホーム体育館の存続要望を受けて、今回耐震診断の予算は盛ったが、今後の体育館の利用について市の考え方は。

### 教育長

具体的な案はなく、教育委員会だけでなく市長部局とともに地域の皆様のご意見を参考にしながら検討します。借地料は、波松小学校は市有地で、吉崎小学校は86万9,3

02円、新郷小学校は33万6,700円です。元勤労青少年ホーム体育館は、8月に全国中学校体育大会が終了するまでの期間限定で金津中学校の新体操部の練習場所として使用することになっており、今後は診断結果をふまえて体育館の取り扱いが確定するまで、一切の使用を差し控えたいと思っております。

### 吉田

跡地利用については、耐震に大きなお金をかけたから無理矢理施設として使うのではなく、必要であれば使うという考えで、地元の意見を伺いながら進めてほしい。元勤労青少年ホーム体育館については、市民も議会も存続を望んでいる。ようは、どこまでどれだけお金をかけて耐震改修するかだと思つ。

耐震結果を見てから

### 学校教育環境

2校休校することにより、前年度と比べて教育関連費は、いくらか軽減されたのか。来年度で3校休校になるが浮いた財源の使い道の考え方について

### 教育部長

単純に比較できない点もあるが、約2千万円が減額となっており、一方でスクールパスの運行経費で約800万円が増額となつています。削減される財源を教育関係に使用すべきのご意見ですが、教育に必要な予算は多岐にわたりますので、今後もより一層の学校教育の充実に取り組んでいきます。



山田 重喜 議員

### 小学校における英語教育について

**山田** 小学校におけるALT（外国語指導助手）、関連の予算は、どのように設定されているのか。また、どのように配置されているのか。

ALTの実際の活動について、どのような報告を受けているのか。その報告について、どのような感想を持っているのか。予算額に見合うような効果が上がっていると思われるか。

さらに、現状を踏まえて、小学校における今後の英語教育を、どのように展開して行く予定か。今後、こども

園に英語教育を導入する考えはあるのか。

**教育長** ALT関連予算について、現在、市費でALT2人の人件費等780万円を計上しています。

また、配置について、2人のALTがそれぞれ4校ずつを担当し、全ての小学校に週1回は外国語活動の時間を持つように時間割を作成しています。

次に、ALTの活動状況について、各学校の教頭や外国語担当教諭から良好に授業が行われているとの報告を随時受けています。

私の所感ですが、英語はコミュニケーションのための道具なので、間違いを恐れず積極的に使ってみることが大切であり、子どもたちが、外国人から直接、生きた英語や生活習慣などを学ぶことができるALTの活用

は重要であり、費用に見合う効果は十分にあると考えています。

今後の英語教育の展開について、本市教育委員会で、独自に、6月17日から3回、シリーズで小学校の教員を対象にALTを講師とした英会話教室を実施することとしています。

**市民福祉部長** 私立10園すべてにおいて、英語に触れるための教室が行われています。

しかし、こども園への英語教育の導入について、制度上、判断すべき根拠がないものと考えています。



ALTによる英語教室の様子



仁佐 一三 議員

### 県立青年の家の雇用について

**仁佐** 県立青年の家は、県の管理となり、厨房や屋内外の仕事も含め、すべての業務が委託となるのか。また、業務委託になっても地元市民の雇用を考慮してもらえないか。

**教育部長** 県立青年の家においては、管理運営における多様な業務があるとの事ですが、これらの従事者については個人ではなく業務委託になると聞いています。委託業者に対して地元からの雇用を条件付けるなど、県に強く申し入れしたい

と思います。



県立青年の家視察の様子

### あわら市水道事業について

**仁佐** 全国的に水道事業の経営は厳しいと聞いているが、今後の料金改定などもありうるのか。

**土木部長** 経営は非常に厳しい状況です。根幹をなす給水収益は、人口減少、節水器具の普及などにより悪化しています。地方公営企業である水道事業は独立採算が原則ですが、慢性的な収益不足となっており、本年度も一般会計から1億4,060万円を補助しています。料金改定は避けられず、適切な時期で

の協議をお願いしたいと思います。

**仁佐** 敷設した水道管の更新予定や計画はどのようになっているのか。

**土木部長** あわら市水道事業認可計画に基づき、現在の水道施設は昭和50年代から平成初期の水道拡張期に整備されたものが多く、今後、一斉に更新期を迎えることとなります。

**仁佐** 広域での事業展開を考えるとよいのか。

**土木部長** 広域化による費用圧縮が可能と認識しています。国の動きも水道法の従来の原則を見直すとのことであり、総務省通知では、県下の水道事業の広域連携に関し、県が主導的に検討の場を提供することを求めています。



山川 知一郎 議員

### 2次交通網の整備を

**山川** JR芦原温泉駅で降りてから、湯のまち、きららの丘、吉崎、金津創作の森などを低料金のマイクロバスで結ぶようにしてはどうか。また、福武線のえちぜん鉄道への乗り入れを三国間で延長できないか。

### 経済産業部長

2次交通を必要とする観光客は増加の傾向にあり、観光振興を図る上で重要な課題となっており、坂井市とも連携して前向きに検討します。

福武線の乗り入れについては、大きなメリットがあると考えています

が、費用対効果を考えると困難であると考えています。

### 教育をゆがめる全国学力テストは廃止を

**山川** 全国学力テストで、あわら市は全国トップレベルとのことであるが、成績を上げるために特別の取り組みを行っている、文部科学省も「テストの趣旨・目的を損なう」と指摘している。全国学力テストはやるべきではないか。

### 教育長

通常の学習活動を損なわない程度で、県が作成したチャレンジ問題や過去の問題を解く学習も取り入れています。学力テストは、児童生徒の指導に役立つものと考えており、今後実施したいと考えています。



全国学力調査

### 農地の貸借をめぐるトラブルの解決を

**山川** 北部丘陵地営農推進協議会が仲介して利用権を設定した農地の地代が未払いとなっている。市にも責任があり、解決に向けて努力すべきではないか。

### 経済産業部長

この件は、就農を申し出た法人と15人の地権者との間で、23年1月から10年間、約7ヘクタールの農地の利用権を設定しましたが、27年分の地代が未払いとなっているものです。地権者、県、協議会と協力して解決に努力します。



平野 時夫 議員

### 民間住宅耐震化について

**平野** 耐震改修のアンケート調査や専門家によるセミナー開催などによるセミナー開催を定例化すべきではないか。

### 土木部長

公民館祭りや人が多く集まるイベントに、県から講師を招きパネル展を実施し、広く耐震化情報を提供していきたいと考えています。アンケートは、耐震診断や補強プランを作成した後も改修工事をしていない人を対象に、改めて実施していきたいと考えています。

### あわら市水道事業について

**仁佐** 全国的に水道事業の経営は厳しいと聞いているが、今後の料金改定などもありうるのか。

**土木部長** 経営は非常に厳しい状況です。根幹をなす給水収益は、人口減少、節水器具の普及などにより悪化しています。地方公営企業である水道事業は独立採算が原則ですが、慢性的な収益不足となっており、本年度も一般会計から1億4,060万円を補助しています。料金改定は避けられず、適切な時期で

**平野** 9年間の耐震化促進の状況はどうなっているのか。

**土木部長** 27年度目標値80%は達成できないと推測され、引き続き普及啓発に取り組めます。

**平野** 県や国に耐震改修の補助制度の更なる充実を要請すべきではないか。

### 土木部長

補助率の改定及び限度額の引き上げを働きかけていくと考えています。

### ジェネリック医薬品の普及について

**平野** 過去5年間の市民一人当たりの年間医療費の推移はどうなっているのか。

**市民福祉部長** 国保の被保険者一人当たりの年間医療費の平均額は



啓発チラシ

**市民福祉部長** 23、24年度に被保険者証更新時に「ジェネリック医薬品カード」を添付したチラシで、さらに24年度以降、高額療養費支払見込みの人が「限度額適用認定証」の申請時にも利用を促しています。本年7月下旬に交付予定の新保険証やお薬手帳に「ジェネリック医薬品を希望します」のシール付き啓発チラシを同封し、市の広報紙でも促進しています。



山本 篤 議員

### 職員研修と資質の向上

**山本** 行政区の場所や歴史について研修を行っているのか。

**総務部長** 行政区を記載した市内全図を配付するとともに、「あわら市を知るための研修」を行っています。

**山本** 新人職員を指導する古参職員の資質向上は。

**総務部長** 上司が業務に必要な知識や技術を習得させることで、信頼関係が深まり、教育する側も一緒に学び育っていくという効果もあります。

### 福井大学との包括的連携について

**山本** 大学生の持つ力を「まちづくり」に活かす事は考えていないのか。

**市長** 藤野徹九郎記念館のデザインディスプレイ整備における福井工業大学との連携を行った実績もあり、この種の事業を積極的に実施していきたいと考えています。

**山本** 地域おこしのため、「学生協力隊」を新設し、各地のイベントで活躍してもらってはどうか。

**市長** 若い力を発揮してもらう事は、実効性もあるので、今後検討していきます。



北陸新幹線新車両[E7系]

### 芦原温泉駅周辺整備基本計画改定について

**山本** 竹田川を含める計画区域の変更は考えているのか。

**土木部長** 竹田川周辺については、「ブランド戦略会議」やその下部組織である「芦原温泉駅まちづくりデザイン部会」の中で検討していくことになりま。

**山本** 土地区画整理事業の見直しは。

**土木部長** 小さな区域での事業化の可能性等について、用地の買収も含め、検討します。

**山本** 新幹線延伸事業への市長の考えと決意は。

**市長** 百年に一度の大きな事業であり、地方創生のエンジンになると感じています。千載一遇の事業であり、先人に負けないように努力していきます。

### 行政視察報告(福井市、敦賀市)

平成28年5月23日、福井駅及び敦賀駅の行政視察を実施しました。

平成34年度の北陸新幹線芦原温泉駅の開業に向け、急ピッチで駅舎を含めた駅周辺整備が求められます。そこで、「福井駅周辺整備について」、「福井駅西口再開発ビル」ハピリン」について、「敦賀駅周辺整備について」及び「敦賀赤レンガ倉庫について」を視察しました。

発ビル「ハピリン」について、建設主体は福井市、まちづくり会社及び地権者らで構成する福井駅西口中央地区市街地再開発組合となり、官民が連携した再開発事業となっています。

敦賀駅前広場について、福井駅同様、空間機能別に区分けされており、サイン及びベンチ等を一体的に計画することに

よって調和のとれた駅前空間となっています。最後に、敦賀赤レンガ倉庫は、金ヶ崎周辺地区において、コンセプトを「敦賀ノスタルジアム」として、鉄道や港の歴史を中心としたまちづくりを進めています。本地区は、敦賀駅周辺とは違った雰囲気であり、駅周辺に比べ敦賀市らしさがより感じられました。



行政視察の様子

### 請願・陳情・意見書

※地方自治法第99条において、議会は、あわら市の公益に関する事件につき、意見書を国会や関係行政庁に提出することができます。

#### ●県民の利便性を最優先に、特急「サンダーバード」「しらさぎ」の存続を求める意見書採択のための請願

**要旨** 県民の利便性を最優先に、「JR北陸本線の特急列車「サンダーバード」「しらさぎ」を存続させてほしい。

**提出者** 北陸新幹線福井延伸と在来線を考える会 代表 松原 信也

**結果** 不採択

**不採択理由** 新幹線開業に伴って並行在来線が経営分離されることは、本市を含め自治体自治体同意を伴っていること等の他、乗り換えの利便性について、国交省は最大限の努力をすることを述べている。

#### ●「日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書」提出に関する請願書

**要旨** 核保有国5カ国は、核兵器禁止を正面から議論することに反対を続けられている。いま、日本政府に求められているのは、この現状を打開するための決断と行動にある。

**提出者** 原水爆禁止国民平和大行進・世界大会福井県実行委員会 代表委員 吉田 一夫

**結果** 趣旨採択

#### ●TPP協定を批准しないよう求める意見書提出に関する請願

**要旨** 国会に対し、TPP協定の批准は行わないよう求める。

**提出者** 福井県農林連坂井支部 代表 渡辺 久

**結果** 不採択

**不採択理由** TPP協定は、各国が協議を重ねた結果であり、一市町が意見を述べたものではない。

#### ●農業政策に関する要請書

**要旨** ①TPP協定による影響等についての説明責任を果たすとともに、営農継続が困難にならないための万全の対策を講ずること。  
②農業者が安心して農業に従事できるような政策の確立。  
③創造的自己改革により、「農業所得の向上」、「農民生産の拡大」、「地域の活性化」を目指すJAの取り組みへの支援。

**提出者** 花咲ふくい農業協同組合 代表理事組合長 富田 勇一  
福井県農政連坂井支部 支部長 北島 友嗣

**結果** 意見書を提出

#### ●あわら市農業対策に関する各種要請書

**要旨** ①有害野鳥対策に関する要請書  
②有害獣対策に関する要請書  
③稲力メムシ等の防除に関する要請書  
④農業用ビニール等の廃棄物処理に関する要請書  
⑤園芸・畜産の活性化と振興に関する要請書

**提出者** 花咲ふくい農業協同組合 代表理事組合長 富田 勇一  
福井県農政連坂井支部 支部長 北島 友嗣

**結果** 市へ積極的に取り組むよう要望



捕獲されたハクビシン

平成28年5月 第82回あわら市議会臨時会 議案等の審議結果及び各議員表決

○…賛成 X…反対 -…欠席等 ※議長は採決に加わらないので「/」で表示		議決結果	仁佐一三	山本篤	平野時夫	毛利純雄	吉田太一	森之嗣	杉本隆洋	山田重喜	三上薫	八木秀雄	笹原幸信	山川知一郎	北島登	向山信博	坪田正武	卯目ひろみ	山川豊	杉田剛	
市長提出議案	専決処分の承認を求めることについて(平成27年度あわら市一般会計補正予算(第6号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(平成27年度あわら市国民健康保険特別会計補正予算(第3号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(あわら市住居表示審議会条例及びあわら市環境基本条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(あわら市税条例等の一部を改正する条例の制定について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	専決処分の承認を求めることについて(あわら市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	平成28年度あわら市一般会計補正予算(第1号)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
工事請負契約の締結について(あわら市庁舎耐震補強(建築)工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	

平成28年6月 第83回あわら市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員表決

○…賛成 X…反対 -…欠席等 ※議長は採決に加わらないので「/」で表示		議決結果	仁佐一三	山本篤	平野時夫	毛利純雄	吉田太一	森之嗣	杉本隆洋	山田重喜	三上薫	八木秀雄	笹原幸信	山川知一郎	北島登	向山信博	坪田正武	卯目ひろみ	山川豊	杉田剛	
市長提出議案	平成28年度あわら市一般会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	あわら市中小企業振興基本条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	あわら市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	字の区域の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○
	あわら市農業委員会委員の選任について(16議案)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	-
	工事請負契約の締結について(あわら市農業者トレーニングセンター改修(建築)工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	-
請願	財産の取得について(あわら市内小中学校コンピュータ整備事業)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	-
	芦原温泉上水道財産区管理委員の選任について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	-
	県民の利便性を最優先に、特急「サンダーバード」「しらさぎ」の存続を求める意見書採択のための請願	不採択	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	/	×	×	○	
市会	「日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書」提出に関する請願	趣旨採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	/	○	○	○	
	TPP協定を批准しないよう求める意見書提出についての請願	可決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	/	×	×	×	
市会	農業政策に関する意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	-	

市議会議員 在職10年表彰

「全国議長会」から表彰を受けました。



山川知一郎 議員



笹原 幸信 議員



八木 秀雄 議員

正副議長 在職4年表彰

笹原 幸信 議員が

「全国議長会」から表彰を受けました。



討論

平成28年度一般会計補正予算(第2号)



労働費における労働施設費として、226万8千円の増額補正予算が組まれている。これは元勤労青少年ホーム体育館の耐震強度の調査を行うためのもので、昨年3月の、第76回定例会において、関係条例が廃止され体育館を取り壊し、駐車場にしたいと理事者側の意向を聞いていたが、日に日に、体育館存続を求める市民の声が大きく広がり、今回の措置に繋がっているのだらうと推察する。  
地方自治体における二元代表制の長所と成り得る今回の市長の決断と提案に対し、深く敬意を払うものである。

県民の利便性を最優先に、特急「サンダーバード」「しらさぎ」の存続を求める意見書採択のための請願



未だ、在来線の詳細についての議論がなされないまま、新幹線延伸計画が進められており、県民の利便性を考えるには、今の在来線の行く末を、しっかりと議論していく必要があると考える。  
住民の足の確保という観点から、住みやすい「あわら市」の未来のためには、大阪、京都の関西圏、そして名古屋を中心とした中京圏との連携が一番大切であり、住民のための在来線の必要性を強く訴えるものである。



北陸新幹線の開業が観光振興にプラスになるためには、利用者の利便性が向上するか否かが判断の第一の基準とならなければならない。  
敦賀駅での乗り換えは、非常に利便性が損なわれ、関西まで延伸した場合、時間はほぼ変わらず、運賃が大幅に上がるとされているので、利用者の立場からは、特急の存続が必要である。

「日本政府に核兵器全面禁止のための決断と行動を求める意見書」提出に関する請願書



今日、世界の核保有数は1万5千発程度に減少したが、核兵器が存在する限り人類はその脅威から逃れることはできない。唯一の被爆国である日本政府が、より積極的に核兵器をなくすために行動すべきと考える。

TPP協定を批准しないよう求める意見書提出に関する請願



TPPの交渉内容について、未だ国会の十分な審議はされていない。現時点では、農産品の98%が関税撤廃となり、将来的に関税撤廃は100%を目指すとしている。本県の農業生産において、大変重要な影響があると思われる。

議会日誌

おもな会議のみ掲載

4月4日	広報編集特別委員会
5日	全員協議会
11日	あわら市議会・加賀市議会 友好交流議員連盟役員会・総会
22日	議会報告会(市内4会場)
25日	議会報告会(市内4会場)
26日	議会報告会(市内4会場)
5月6日	総務文教常任委員会 管内視察 厚生経済常任委員会 管内視察 全員協議会
9日	第82回議会臨時会
16日	あわら市議会・加賀市議会 友好交流議員連盟 中央要望活動(18日)
17日	行政視察(福井駅、敦賀駅)
23日	議会運営委員会
26日	全員協議会
27日	全員協議会
6月3日	第83回議会定例会 開会
14日	第83回議会定例会 一般質問
15日	広報編集特別委員会
16日	総務文教常任委員会
17日	総務文教常任委員会
20日	厚生経済常任委員会
23日	厚生経済常任委員会
24日	議会運営委員会
28日	全員協議会 第83回議会定例会 閉会 広報編集特別委員会 広報編集特別委員会

ふるさと探訪

「金津祭」

金津祭は、旧金津市街地の18地区が主体となって運営し、毎年7月、海の日の前日の日曜日を中日とし、前後の3日間開催されます。祭りのメインは大きな武者人形や歌舞伎役者の人形を乗せた山車が巡回し、18区の本陣を巡ります。各区の本陣では迎えの気持ちを表す為、390年の歴史を誇る日本一の本陣飾り物を制作して山車を迎えています。山車が本陣に到着すると、曲太鼓と子供踊りを披露します。三基の山車、太鼓、子供踊りと本陣飾り物の競演は、大変見ごたえがあります。近年は前日祭、後日祭にも力を入れ、金津祭の3日間大変な盛り上がりを見せます。金津祭、湯かけまつり、観月の夕べはあわら市の大会イベントとして観光の一翼を担っています。今年、あわら市無形民俗文化財に指定され伝統文化としての金津祭を守って、後世に伝えていきたいと思っています。(吉田)



編集後記

4月下旬、10回目の議会報告会を12会場で開催しました。一部地区では議会に対する厳しい批判が出されました。

24年3月議会で可決された「議会基本条例」では、「議会は：市民の意見を議会の討議に反映させるよう努めなければならない」とされています。市民の意見が十分に反映されるよう、更に努力したいと思えます。今後も、議会に対するご意見をどんどんお寄せ下さい。

18歳選挙権が実施された初の国政選挙が行われました。若者の望んだような結果になったでしょうか。若者が安心して学び、働き、結婚できる社会の実現をめざしてがんばりましょう。

(山川川)

編集・発行責任者

議長 長坪 田正 武

市議会広報編集特別委員会

委員長 三上 一 薫

副委員長 吉田 太 三

委員 仁佐 一 夫

委員 平野 時 三

委員 毛利 純 雄

委員 山川 知 郎

委員 卯目 ひろ み

発行 あわら市議会 編集 あわら市議会広報編集特別委員会

◆市民に親しまれる、市議会だよりを目指しています。ご意見、ご感想をお寄せください。

〒919-0692 福井県あわら市市姫三丁目1番1号 あわら市役所議会事務局  
Tel. 0776-73-8045(直通) E-Mail. gikai@city.awara.lg.jp

